

<国>  
第4期教育振興基本計画  
5つの基本的な方針  
<山形県>  
第7次教育振興計画  
人間性に満ちあふれ  
山形の未来をひらく人づくり  
・「いのち」をつなぐ人  
・学びを生かす人  
・地域をつくる人  
<置賜教育事務所>  
誰一人取り残さない教育の実現

**教育理念**

**耕・結・愛**  
向上 連携 共生

<高島町>  
・高島町教育目標  
～自他の命を尊重し、温かい心で共生社会をつくる人間の育成～  
・高島町学校教育の目標  
1 「自ら学ぶ力」を育む  
2 「豊かな心」を育む  
3 「健やかな心身」を育む  
4 「しなやかな社会力」を育む  
・高島町町民憲章  
・幼保小中連携でめざす子ども像  
あいさつ・読書・勤労

令和8年度 高島中スローガン

**聴・話（調和） & 発信（発進）**

～学びや考え、想いを大事にできる人へ&新たな高島中へ向けて～

**めざす生徒像**

- 自己実現に向け（耕）**  
・自ら考え、学ぶ生徒 ・目標に向け努力できる生徒  
・粘り強く、挫けない生徒 ・心身共に健康な生徒
- 繋がりに（結）**  
・自分の世界を広げ、かつカタチに向かう生徒  
・共生を大事にできる生徒 ・地域を大事にできる生徒
- 大切な仲間や自分への想い（利他&愛）**  
・素直さと温かい心 ・**多様性理解**

**めざす教師像**

- 生徒の自己実現に向け（耕）**  
・学ぶ教師 ・傾聴できる教師 ・伴走できる教師 ・律する教師
- 繋がりに（結）** ・**よきお手本となる教師**  
・コミュニケーションを大事にできる教師 ・生徒の声や想いをつなぐ教師 ・自分の住む地域も大事にできる教師
- 大切な生徒や仲間、また自分への想い（利他&愛）**  
・何があっても見守る教師 ・前向きな想いを語る教師  
・変化を見逃さない教師 ・ライフスタイルを大事にできる教師

**経営の方針**

- 育みたい力**
  - 主体的に学習に取り組む力
  - 自分で考え、決断・表現し、かつ実践する力
  - 自他の良さを認め、命と心を大切にできる力
- 方針**
  - 「学習に主体的に取り組む力」を育むために
    - 興味関心を高め、教科の面白さや、他教科との関連に気付かせる授業づくりを展開する。
    - 教科の本質を大事にし、教えすぎず、気づかせる（築かせる）指導法に磨きをかける。
    - 「わかった」「できた」の達成感と、終末の振り返りを大切に、今後の意欲につながるサイクルを構築する。
  - 「自分で考え、選び、行動する力」を育むために
    - 日常的対話をとおして、「今の自分」と「こうありたい自分」の意識化
    - 「指示」から「問う」言葉がけの徹底  
「どうしたの?」「どうしたいの?」「どうしてほしい?」の言葉がけを基本に日々生徒と向き合う。
    - 「傾聴」「対話」の姿勢を貫き、複数の選択肢を提示した上で、「選択」と「自己決定」ができるようにし、自己実現に向けて、ともに歩む姿勢で見守る。
  - 「自他の良さを認め、命と心を大切にできる力」を育むために
    - 良さを発見、共有、発信し、学校全体の自己肯定感を高めていく。
    - 外部人材を活用し、人間として、また社会人としての視野を広げていく。
    - 様々な課題を「成長の機会」ととらえ、組織対応で当事者の納得感を生まれる指導・支援を展開する。

高島中指導 & 支援 = ～傾聴と機能～  
◎傾聴(まずじっくり聴くこと)  
◎機能(自己存在感・共感的人間関係・自己決定・安心安全)

**R8年度の重点**

重点		具体策
学習指導	基礎基本の定着のための楽習施策	・教え合い（愛）学び合い（愛）をとおして、「楽しく」学び期間を設定し、基礎基本の定着を図る。 ・様々な学習や体験などをとおし、生徒の特性を見極め、伸張を図る。
	キャリア教育を軸とした進路指導の充実	・ドリームマップづくりや職業講話、WakuWakuワーク等の取組を系統的に実施し進路意識を高める。さらに3生徒一人ひとりの第1希望実現を果たしていくために、情報共有や丁寧な指導支援を大事にする。
生徒指導	規範意識・自浄力の醸成	・相手を思い（多様性も含み）、相互に心地よい学校生活を送ることができる力を育む。 ・登下校を含め、校外における生活について見直し、修正できる力を育む。
	教育相談的生徒指導の更なる充実	・生徒と向き合う基本姿勢を「傾聴」「対話」とし、かつ自分の想いを発信できる力を育む。 ・教育相談員、スクールカウンセラー、養護教諭との連携を密にし、多面的な生徒理解を図るとともに、コンサルテーションの場を確実に持つことで、職員の教育相談力、特別支援教育力の向上を図る。
	地域を創る生徒活動	・地域の事業や活動への自主的な参加を奨励し、地域人としての自覚を醸成する。 ・地域人としての活動を大いに認め、生徒の自己有用感や肯定感を高める。
連携等	自己管理能力の向上	・他者との関わりが自分の向上に結びつくことを気づかせるために、家庭や地域との連携を強化する。 ・SNS等の諸課題の未然防止や解決を図るために、校内での指導を含め、外部講師も活用しながら進める。また諸問題発生時には解決に向け、外部機関とも連携を密に行う。
	適切な情報発信・共有の場の設定	・学校HPやブログの更新、学校だよりの発行、フリー参観日の設定、学校評価アンケートをとおして、家庭や地域に対し適切に情報発信をおこなうとともに、意見や要望を反映した経営改善を推進していく。
	安全管理面の徹底	・猛暑や豪雨雷雨、害獣、感染症等、生徒の安心・安全を中心に据え、判断する。